



新しい校旗を手にする松橋中の岩村浩一校長(右)と河野彰寛・同窓会長＝宇城市

松橋中同窓会 新校旗を寄贈

創立50周年記念

宇城市松橋町の松橋
中の同窓会が17日、同

中の創立50周年記念事業として、学校に新しい校旗を贈った。

同中は1971年、下益城西部中と豊川中が統合し誕生。開設50年目の今年10月、記念式典を開催予定だった

が、新型コロナウイルスの感染防止のため1年延期された。新たな校旗の中央には、校章を金と銀色の刺しゅうであしらっている。

この日、同窓会の河野彰寛会長(63)らが同中を訪れ、岩村浩一校長(58)に真新しい校旗を手渡した。河野会長は「松橋中は地元の誇り。これからも盛り上げていきたい」。岩村校長は「卒業生の熱い思いを感じ、ありがたい。在校生にも愛校心を育んでもらいたい」と話した。

新校旗は、19日に予定されている体育大会で生徒たちに披露される。
(西國祥太)